

会社説明資料



名 称	テスホールディングス株式会社 (TESS Holdings CO.,LTD.)							
代 表 者	代表取締役会長兼社長 石脇秀夫							
設 立 日	2009年7月9日 (TESSグループ創業 1979年5月)							
資 本 金	150万円 (2021年2月末時点)							
グ ル ー プ 事 業 内 容	コージェネレーションシステムをはじめとした各種環境・省エネ対策システム等導入の為の事業所診断、EPC (設計、調達、施工)、オペレーション&メンテナンス、24時間監視システム、エネルギー管理システムによる運用管理サポート、燃料供給事業、電力小売 (新電力)、再生可能エネルギー発電事業 等							
本 店 所 在 地	〒532-0011 大阪市淀川区西中島6丁目1番1号 新大阪プライムタワー							
東 京 オ フ ィ ス 所 在 地	〒103-0028 東京都中央区八重洲1丁目3番7号 八重洲ファーストフィナンシャルビル							
グ ル ー プ 登 録 ・ 資 格	特定建築業許可	国土交通大臣許可 ○建築工事業 ○とび・土工工事業 ○屋根工事業 ○電気工事業 ○管工事業 ○鋼構造物工事業 ○板金工事業 ○塗装工事業 ○防水工事業 ○機械器具設置工事業 ○解体工事業 ○土木工事業						
	一級建築士事務所	大阪府知事登録 (八) 第23366号						
主 要 株 主 構 成	<table> <tr> <td>石脇 秀夫</td> <td>6,775,300株 (26.16%)</td> </tr> <tr> <td>合同会社ストーンサイド</td> <td>2,600,000株 (10.03%)</td> </tr> <tr> <td>合同会社たかおか屋</td> <td>2,365,550株 (9.13%)</td> </tr> </table>		石脇 秀夫	6,775,300株 (26.16%)	合同会社ストーンサイド	2,600,000株 (10.03%)	合同会社たかおか屋	2,365,550株 (9.13%)
石脇 秀夫	6,775,300株 (26.16%)							
合同会社ストーンサイド	2,600,000株 (10.03%)							
合同会社たかおか屋	2,365,550株 (9.13%)							

企業理念

顧客重視 ・ 顧客満足

- ▶ すべてのお客さま・ビジネスパートナー・株主・投資家・地域社会・グループの全役職員やその家族などあらゆるステークホルダーを顧客とします。
- ▶ トップマネジメントが主導して、顧客に正面から向きあい、甘えず、着実に、誠実な経営をお約束します。
- ▶ ESGとコンプライアンスを経営の根幹に置くことで、SDGsの実現に貢献し、持続可能な成長による企業価値向上を目指します。

経営理念

Total Energy Saving & Solution

複雑化する顧客のエネルギーに対する課題やニーズに対して、画一的な製品サービスでは、企業理念である「顧客重視・顧客満足」を達成することはできません。社名の由来である Total Energy Saving & Solution の実現に向け、総合的なエネルギーソリューションの提供をグループ全体で推進致します。

経営ビジョン

+E Performer

当社グループのあるべき姿を定めたものが経営ビジョンの「+E Performer（プラスイー パフォーマー）」です。

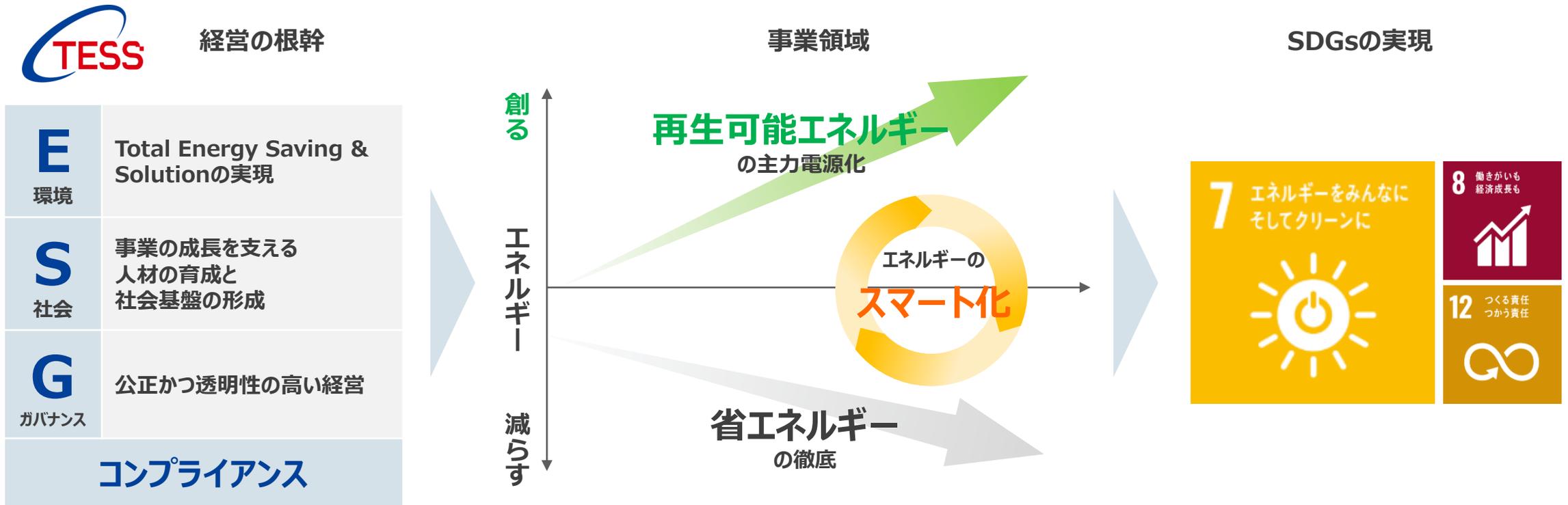
「+E」には当社グループの事業活動に関わる「Energy、Economy、Environment、Engineering、Ecology、Engagement…」等について「一歩先を行く、他には無いものを新しく提供する」という意味を込めております。

また、「Performer」には「実行者」という意味があり、顧客のニーズに正面から向き合い、成果を出していく企業姿勢を表しております。

当社グループの強みを最大限に発揮することで、次世代に向けてエネルギーを育み、守り、つなぐ「+E Performer」を目指して参ります。

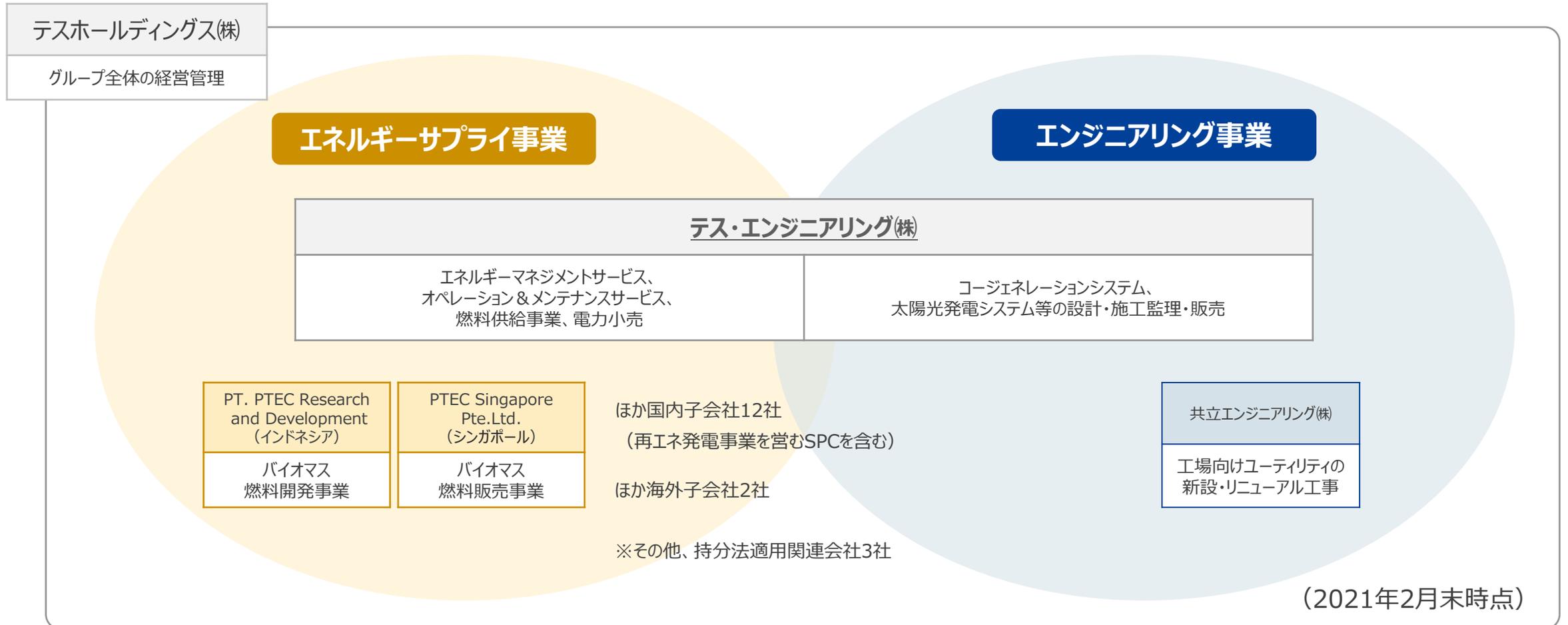
世界的なエネルギー脱炭素化に貢献し、SDGsの実現を目指す

- ▶ ESGとコンプライアンスを経営の根幹に位置付け、社会的なニーズが強く、成長が見込まれる「再生可能エネルギーの主力電源化」「省エネルギーの徹底」及び「エネルギーのスマート化」の3つの事業領域に注力
- ▶ 世界的なエネルギー脱炭素化に貢献し、SDGsの実現を目指す



グループ概要

- ▶ TESSグループはテスホールディングス、国内子会社14社、海外子会社4社、および関連会社3社から構成
- ▶ 中核子会社のテス・エンジニアリングはエネルギーサプライ、エンジニアリングの両事業を担う



事業概要（1）エネルギーサプライ事業

- ▶ エネルギーサプライ事業では、
再エネ発電事業やオペレーション&メンテナンスを中心としたストック型のビジネスを展開

1



2



3



その他の各種サービス

- エネルギーマネジメントサービス
- 24時間遠隔監視サービス
- ERAB※サービス
- 燃料供給サービス
(LNG、バイオマス燃料等)

設備容量合計(運転中) 約**200MW** (2021年2月末時点)

※ERAB (Energy Resource Aggregation Businesses) : 仮想発電所 (VPP) 技術やデマンドレスポンス (DR) 技術を用いて、一般送配電事業者や小売電気事業者、需要家に対し、調整力、インバランス回避、電力料金削減、出力抑制回避等の各種サービスを提供する事業

事業概要（2）エンジニアリング事業

- ▶ エンジニアリング事業では、再生可能エネルギー系設備および省エネルギー系設備において、EPC※を中心としたフロー型のビジネスを展開

再
エ
ネ
E
P
C

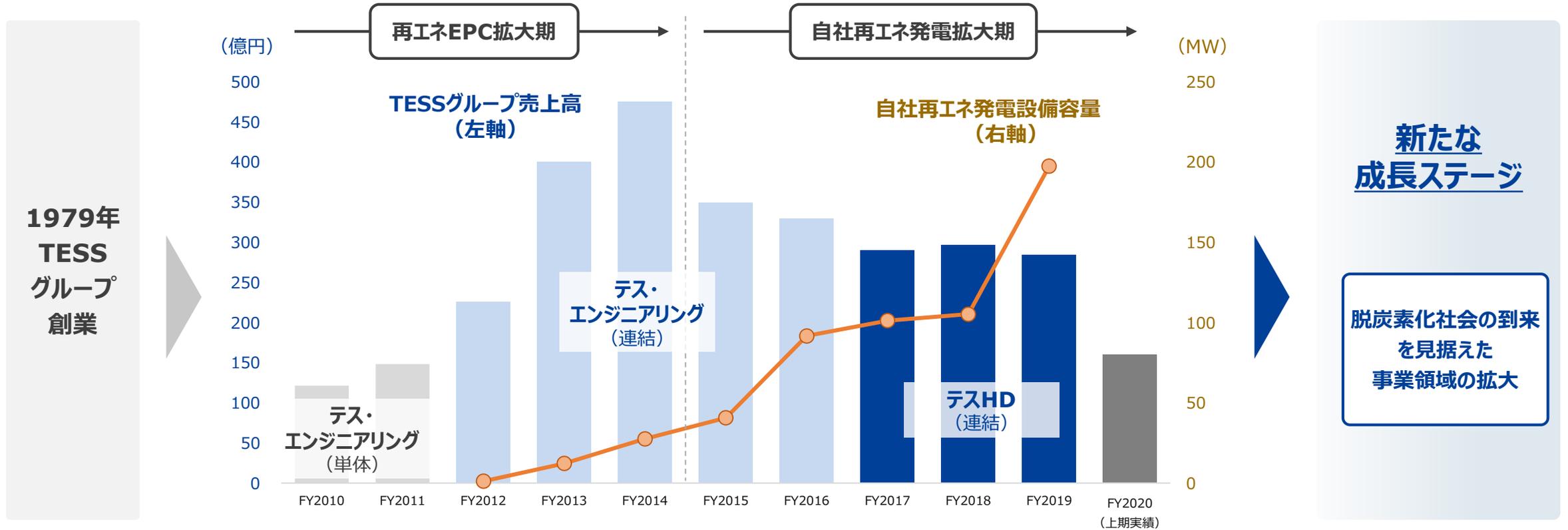


省
エ
ネ
E
P
C



※EPC：E（Engineering（設計））、P（Procurement（調達））、C（Construction（施工））の略

- ▶ 1979年の創業当時から一貫して、省エネ、環境対策、コストダウンのエネルギーソリューションを提供
- ▶ 近年はエネルギーサプライ事業拡大のために自社再エネ発電事業に注力



※ FY2017（2018/6期）までは未監査。テス・エンジニアリングはFY2012（2013/6期）より連結財務諸表を作成。テスホールディングスはFY2017（2018/6期）より連結財務諸表を作成
 ※ TESSグループは2018年4月よりテスホールディングスを完全親会社とする持株会社体制に移行

グリーン社会の実現

120カ国以上がコミットする
2050年までのCO₂排出実質ゼロ
(カーボンニュートラル)を
日本も宣言

2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、すなわち2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指すことを、ここに宣言いたします。

～ (中略) ～

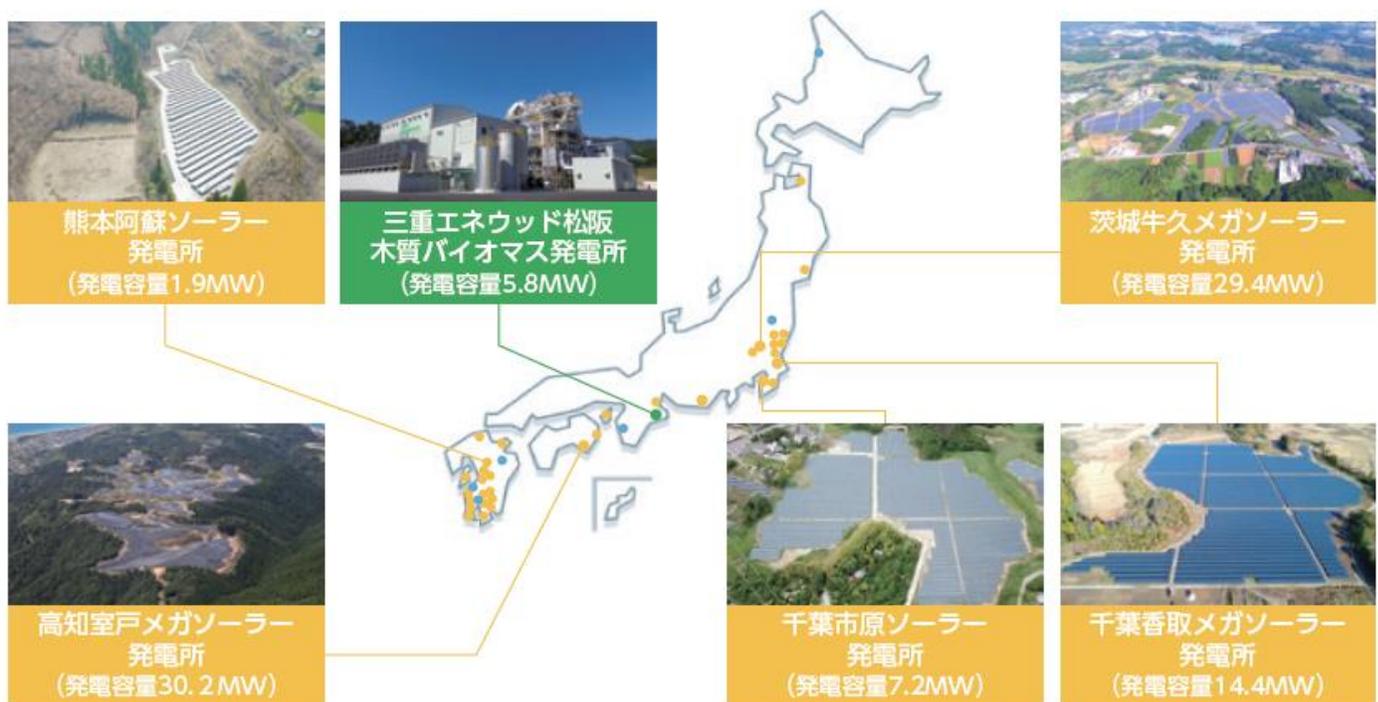
省エネルギーを徹底し、再生可能エネルギーを最大限導入するとともに、安全最優先で原子力政策を進めることで、安定的なエネルギー供給を確立します。

(内閣総理大臣所信表明演説 2020年10月26日)

- ▶ 再生可能エネルギー発電所を日本全国で保有
- ▶ FIT制度（再生可能エネルギー固定価格買取制度）の活用により長期安定収益の獲得を図っている

設備容量合計（運転中） ※2021年2月末時点

約**200**MW 合計**63**件

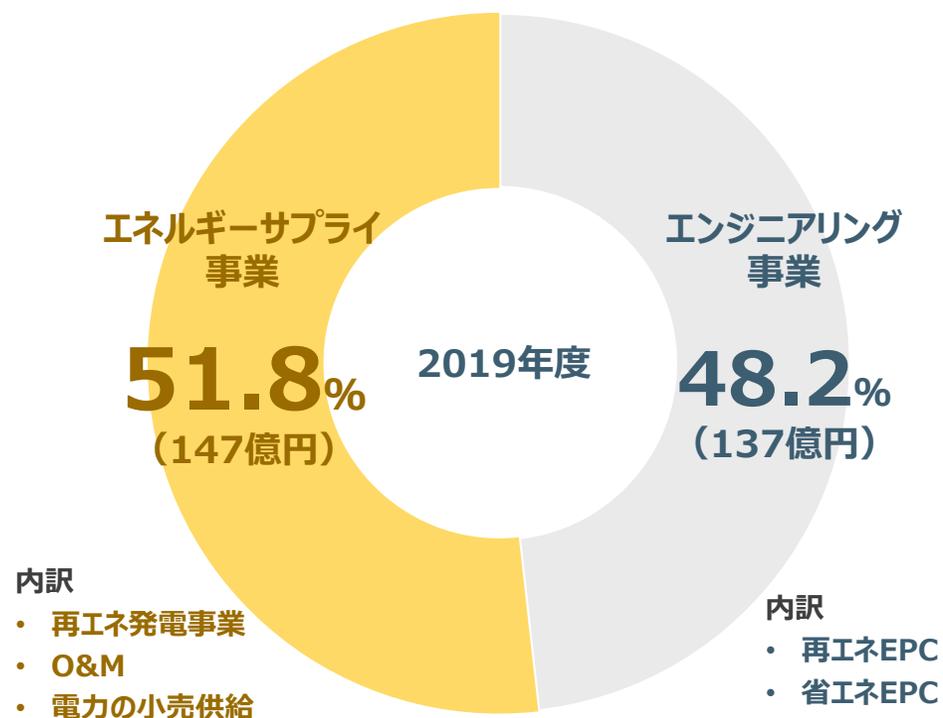


(注1)
太陽光発電所の発電容量は
モジュールベース（太陽電池モジュール最大出力の和）の設備容量表記。

(注2)
バイオマス発電所、風力発電所の発電容量は
発電端出力ベースの設備容量表記。

- ▶ エネルギーサプライ事業の売上高構成比は約50%
- ▶ 再エネ発電事業の拡大により、エネルギーサプライ事業が安定的に売上高構成の過半を占める状況を目指す

売上高構成比（連結）



SDGsIPOの調達資金による成長の加速

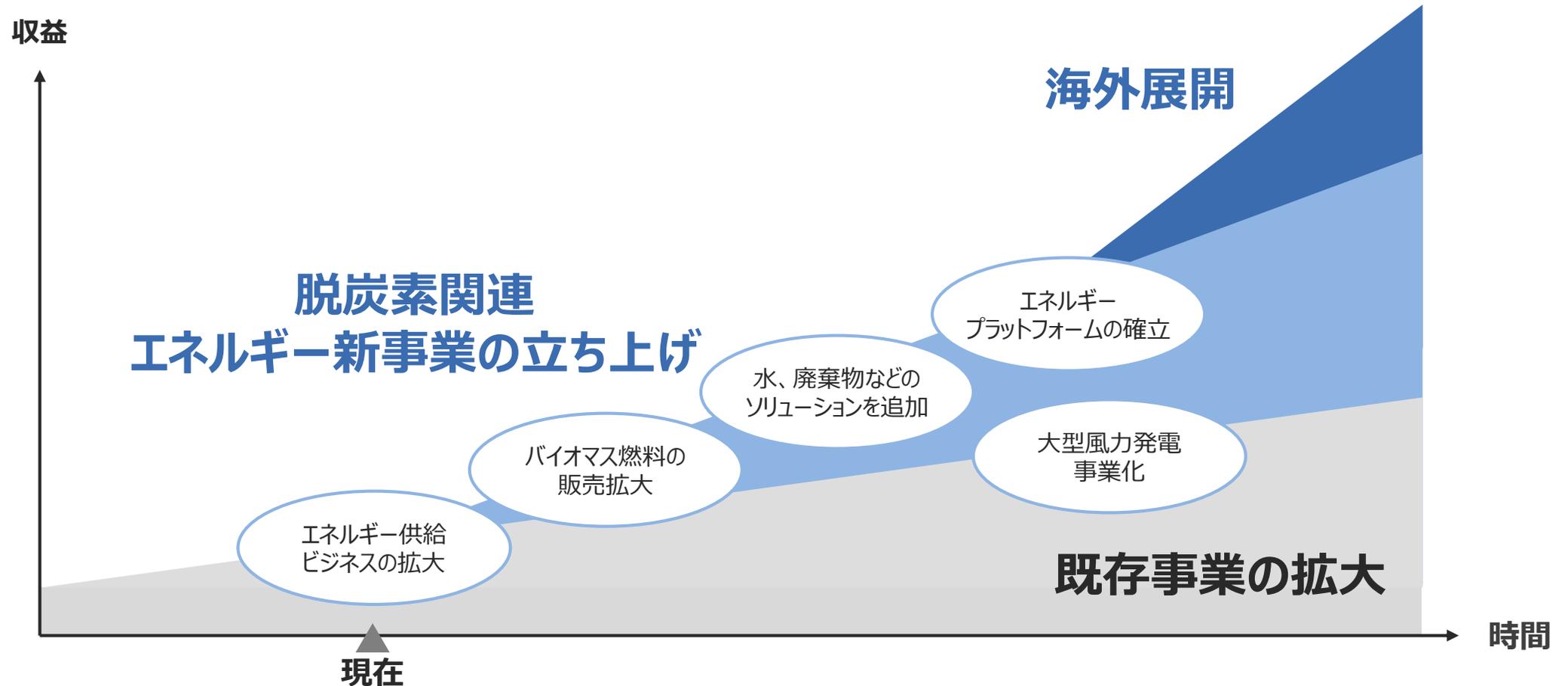
- ▶ IPO時に調達する134億円の資金は、SDGsに貢献できる事業に使用する予定
- ▶ 外部評価機関である日本総研よりSPO（Second Party Opinion）を取得済み

対象事業	対象案件	金額	該当するSDGs
再エネ発電事業	 福岡みやこメガソーラー発電所 （発電容量 約67MW）	107億円	 7 エネルギーもみんなに そしてクリーンに
	 木質バイオマス五條発電所 （発電容量 10MW）	12億円	
	 TESS錦町木上西バイオマス発電所 （発電容量 約2MW）	13億円	
燃料供給サービス	 インドネシアにおけるEFBペレット製造事業	2億円	 8 働きがいも 経済成長も
			 12 つくる責任 つかう責任

中長期の事業展開

- ▶ 中長期では脱炭素関連のエネルギー新事業拡大を進めるとともに、海外展開を見据える

当社グループが目指す中長期での事業拡大のイメージ図



この度は、主幹事である大和証券さまの熱心なご指導により、上場承認をむかえることが出来ました。誠にありがとうございます。

上場後は、投資家さまのご期待に添えるよう、ステークホルダー経営に注力していく所存でございます。

エネルギー脱炭素化に貢献することでSDGsの実現により社会課題を解決していくことをTESSグループの使命として、全社一丸となって取り組んでいきます。引き続きご支援のほどお願い申し上げます。